

目次

| | |
|---|----|
| 第1章 イン트로ダクション | 1 |
| 演習 1A: 演習環境の構築 | 3 |
| ステップ 1: Windows へのログオン(オプション) | 3 |
| ステップ 2: 演習データのインストール(オプション) | 3 |
| ステップ 3: Visual Studio 環境設定の初期化(オプション) | 4 |
| ステップ 4: コード スニペットの登録(オプション) | 5 |
| ステップ 5: Esri グローバル アカウントの作成(オプション) | 7 |
| 演習のまとめ | 9 |
| 第2章 ArcObjects SDK 概要 | 11 |
| 演習 2A: ArcObjects SDK 概要 | 13 |
| 第3章 アドインの作成 | 15 |
| 演習 3A: ドockable ウィンドウの作成 (VB) | 17 |
| ステップ 1: プロジェクトの作成と名前空間のインポート | 17 |
| ステップ 2: アドイン コンポーネントの追加 | 19 |
| ステップ 3: .NET アセンブリの追加と名前空間のインポート | 22 |
| ステップ 4: ドockable ウィンドウのデザインとコードの記述 | 24 |
| ステップ 5: ドockable ウィンドウ表示ボタンへのコードの記述 | 27 |
| ステップ 6: 動作テスト | 29 |
| ステップ 7: アドインのアンインストール(オプション) | 34 |
| 演習 3B: ドockable ウィンドウの作成 (C#) | 35 |
| ステップ 1: プロジェクトの作成と名前空間のインポート | 35 |
| ステップ 2: アドイン コンポーネントの追加 | 37 |
| ステップ 3: .NET アセンブリの追加と名前空間のインポート | 40 |
| ステップ 4: ドockable ウィンドウのデザインとコードの記述 | 42 |
| ステップ 5: ドockable ウィンドウ表示ボタンへのコードの記述 | 46 |
| ステップ 6: 動作テスト | 47 |
| ステップ 7: アドインのアンインストール(オプション) | 52 |
| 演習のまとめ | 53 |
| 第4章 カスタム コンポーネントの作成 | 55 |
| 演習 4A: カスタム ライン シンボルの作成 (VB) | 57 |
| ステップ 1: 標準インストールされているシンボルの確認 | 57 |
| ステップ 2: プロジェクトの作成とモジュールのインポート | 59 |
| ステップ 3: COM クラスの確認とコンポーネント カテゴリの登録 | 62 |
| ステップ 4: デバッグと機能の確認 | 65 |
| ステップ 5: カスタム コンポーネントのアンインストール(オプション) | 67 |
| 演習のまとめ | 69 |
| 演習 4B: カスタム ライン シンボルの作成 (C#) | 71 |
| ステップ 1: 標準インストールされているシンボルの確認 | 71 |
| ステップ 2: プロジェクトの作成とモジュールのインポート | 73 |
| ステップ 3: COM クラスの確認とコンポーネント カテゴリの登録 | 76 |
| ステップ 4: デバッグと機能の確認 | 79 |
| ステップ 5: カスタム コンポーネントのアンインストール(オプション) | 81 |

| | |
|--|------------|
| 演習のまとめ | 83 |
| 第5章 スタンドアロン アプリケーションの作成 | 85 |
| 演習 5A: 外部アプリケーションからの ArcMap 制御 (VB) | 87 |
| ステップ 1: プロジェクトの作成と名前空間のインポート | 87 |
| ステップ 2: フォームのデザイン | 90 |
| ステップ 3: .NET アセンブリの追加と名前空間のインポート | 91 |
| ステップ 4: コードの記述 | 92 |
| ステップ 5: アプリケーションの実行 | 94 |
| ステップ 6: イベントの実装 | 95 |
| ステップ 7: ArcMap の制御 (オプション) | 99 |
| 演習のまとめ | 101 |
| 演習 5B: 外部アプリケーションからの ArcMap 制御 (C#) | 103 |
| ステップ 1: プロジェクトの作成と名前空間のインポート | 103 |
| ステップ 2: フォームのデザイン | 106 |
| ステップ 3: .NET アセンブリの追加と名前空間のインポート | 107 |
| ステップ 4: コードの記述 | 108 |
| ステップ 5: アプリケーションの実行 | 111 |
| ステップ 6: イベントの実装 | 112 |
| ステップ 7: ArcMap の制御 (オプション) | 115 |
| 演習のまとめ | 117 |
| 第6章 コンポーネントの 配布 | 119 |
| 演習 6A: カスタム コンポーネント インストール プログラムの作成 (VB) | 121 |
| ステップ 1: インストーラー クラスの作成 | 121 |
| ステップ 2: 新規セットアップ プロジェクトの作成 | 123 |
| ステップ 3: セットアップ プロジェクトの設定 | 124 |
| ステップ 4: インストール プログラム起動条件の指定 | 129 |
| ステップ 5: セットアップ プロジェクトのテスト | 134 |
| 演習のまとめ | 137 |
| 演習 6B: カスタム コンポーネント インストール プログラムの作成 (C#) | 139 |
| ステップ 1: インストーラー クラスの作成 | 139 |
| ステップ 2: 新規セットアップ プロジェクトの作成 | 141 |
| ステップ 3: セットアップ プロジェクトの設定 | 142 |
| ステップ 4: インストール プログラム起動条件の指定 | 147 |
| ステップ 5: セットアップ プロジェクトのテスト | 152 |
| 演習のまとめ | 155 |
| 解答コード | 157 |
| 解答コード | 159 |
| 第1章 インタロダクション | 159 |
| 第2章 ArcObjects SDK 概要 | 159 |
| 第3章 アドインの作成 | 159 |
| 演習 3A: ドッキング ウィンドウの作成 (VB) | 159 |
| 演習 3B: ドッキング ウィンドウの作成 (C#) | 159 |
| 第4章 カスタム コンポーネントの作成 | 159 |
| 演習 4A: カスタム ライン シンボルの作成 (VB) | 159 |
| 演習 4B: カスタム ライン シンボルの作成 (C#) | 159 |

| | |
|--|-----|
| 第 5 章 スタンドアロン アプリケーションの作成..... | 159 |
| 演習 5A: 外部アプリケーションからの ArcMap 制御 (VB) | 159 |
| 演習 5B: 外部アプリケーションからの ArcMap 制御 (C#) | 159 |
| 第 6 章 コンポーネントの配布..... | 159 |
| 演習 6A: カスタム コンポーネント インストール プログラムの作成 (VB) | 159 |
| 演習 6B: カスタム コンポーネント インストール プログラムの作成 (C#) | 160 |